

門真市の公園の概況

1. 門真市の公園の概要

- 門真市の公園の総数は165箇所。近隣公園が2箇所、街区公園が61箇所。借地公園や帰属公園等が分類される都市公園以外の公園（下表の「その他」）は97箇所も存在。
- 一人当たり都市公園面積は1.13㎡/人。大阪府下でも少ない状況。しかしながら、既成市街地がほぼ全域に広がっている市域内において、新たに大規模な公園用地を確保することは困難。

表 公園の整備状況

種別		箇所数	開設面積	都市計画面積	1人当たり都市公園面積※2
設置区分	街区公園	61箇所	8.44 ha	2.27 ha	—
	近隣公園	2箇所	4.76 ha	4.7 ha	—
	都市緑地	5箇所	0.54 ha	—	—
都市計画区分	都市計画公園	13箇所	7.64 ha	6.97 ha	—
	その他の都市公園	55箇所	6.10 ha	—	—
	都市公園計	68箇所	13.74 ha	6.97 ha	1.13 ㎡/人
その他		97箇所	2.94 ha※1	—	—
総計		165箇所	16.68 ha	6.97 ha	1.38 ㎡/人

※1 公園台帳をもとに GIS 上で計測した値。 ※2 令和3年3月1日時点の人口 120,355 人をもとに算出。

2. 開設年度・開設後の経過年数（下図「門真市の公園の開設年度」参照）

- 昭和40年代から昭和後期にかけて、高度経済成長期における宅地化に伴う公園整備が進む。
- その後、平成15年までの期間では、区画整理事業等による都市公園の整備が進み、弁天池公園（H4）もこの時期に整備された。
- 今後10年間に於いて、設置後50年以上が経過する公園が一気に増加する見込みとなっており、計画的な再整備・改修が必要。

3. 公園の規模（下図「面積別公園数」参照）

- 1,000㎡未満の公園が128箇所ですべての約8割を占めている。そのうち、300㎡未満の小規模な開発公園や帰属公園等が73箇所存在している。
- 門真市内の公園の平均面積は約1,000㎡程であり、比較的規模が大きい（2,000㎡以上）中規模の公園は、街区公園を中心として18箇所存在している。

4. 公園の配置状況（「資料5-2 誘致圏域図」参照）

- 2つの近隣公園（弁天池公園、四宮公園）は、いずれも市域東部に立地している。
- 中規模の公園（2,000㎡以上）は、概ね各地域に存在しているが、第二中学校区（大和田駅周辺）や第三中学校区（桑才新町、柳田町などの南西部）など、一部の地区では身近に存在していない。
- 小さな公園（概ね300㎡未満）は、粗密がありながらも、概ね全市域に分布している。また、石原町や脇田町など、公園が隣接して多数存在し、誘致圏の重複が目立つ地区がある。

5. 公園施設の状況

- 設置後相当年数が経過する公園では、遊具をはじめとした公園施設の老朽化による安全面での問題や、多様化する利用ニーズに対応できず陳腐化しているなどの問題が生じている。
- 近接する公園で同じ遊具が設置されているなど、個性に乏しい公園が多く存在する。
- 一方で、整備当初から親しまれてきた特徴的な遊具や、近年の改修による大型遊具の設置など、公園を特色づける公園施設が見られる公園もある（例：柳町公園の汽車の遊具など）。

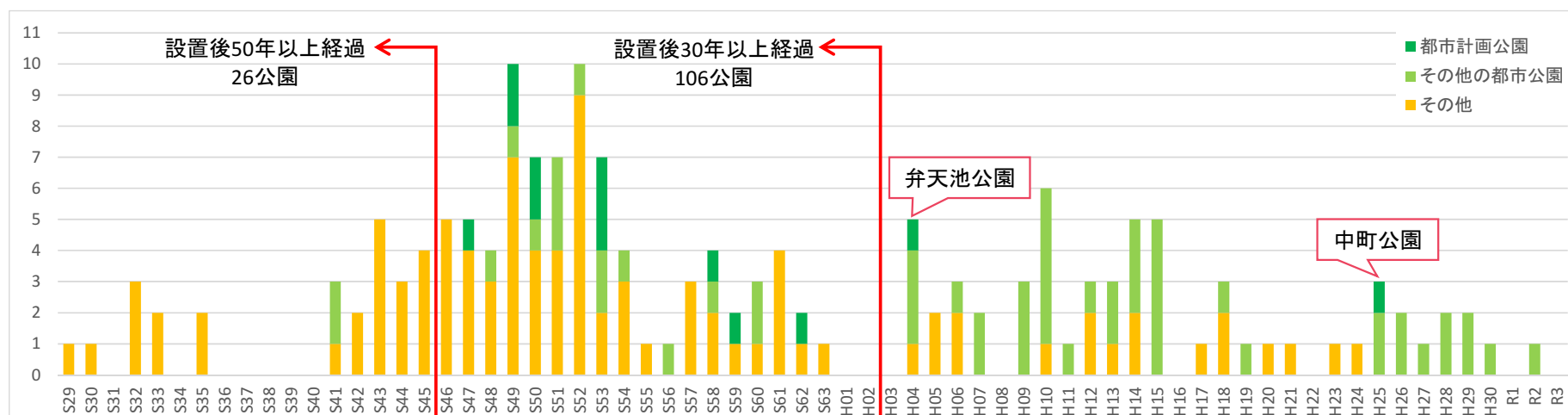


図 公園の設置年

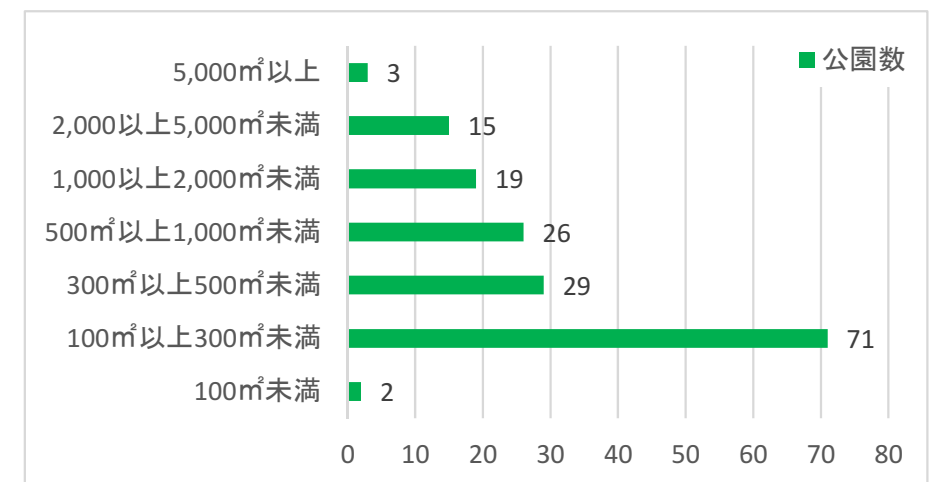


図 面積別公園数

公園施設の状況（石原町地区周辺の例）

・門真市内で特に公園が密集している石原町周辺地域では、同じような遊具が設置された公園が多数存在する。

同じような遊具（滑り台、鉄棒、砂場など）が設置され、特色が無く機能が重複する公園が近接して存在している。

街区公園でも、各地域の公園に同じような施設（滑り台、鉄棒、砂場、ブランコなど）が設置され、特色が無い。

向島町チビッコ広場 / 51㎡ / S49



滑 砂 ベ

石原町公園 / 1160㎡ / S47



滑 砂 ジ 砂 プ ベ

石原町3号チビッコ広場 / 125㎡ / S61



鉄 ベ

石原町チビッコ広場 / 101㎡ / S44



幼 ベ

石原町児童遊園 / 187㎡ / S50



滑 ベ

大倉町児童遊園 / 186㎡ / S49



滑 ベ

石原町2号チビッコ広場 / 134㎡ / S61



幼 ベ

石原町南広場 / 223㎡ / H14



広 ベ

幸福町公園 / 2654㎡ / S50



滑 ベ

月出町公園 / 724㎡ / S51

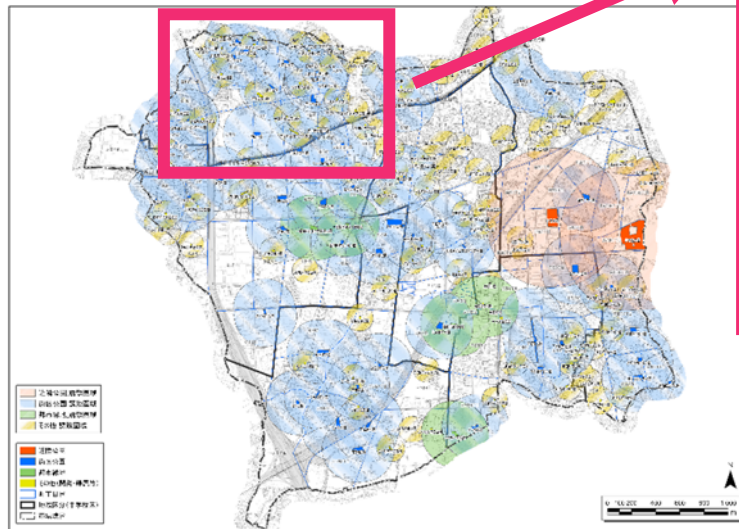
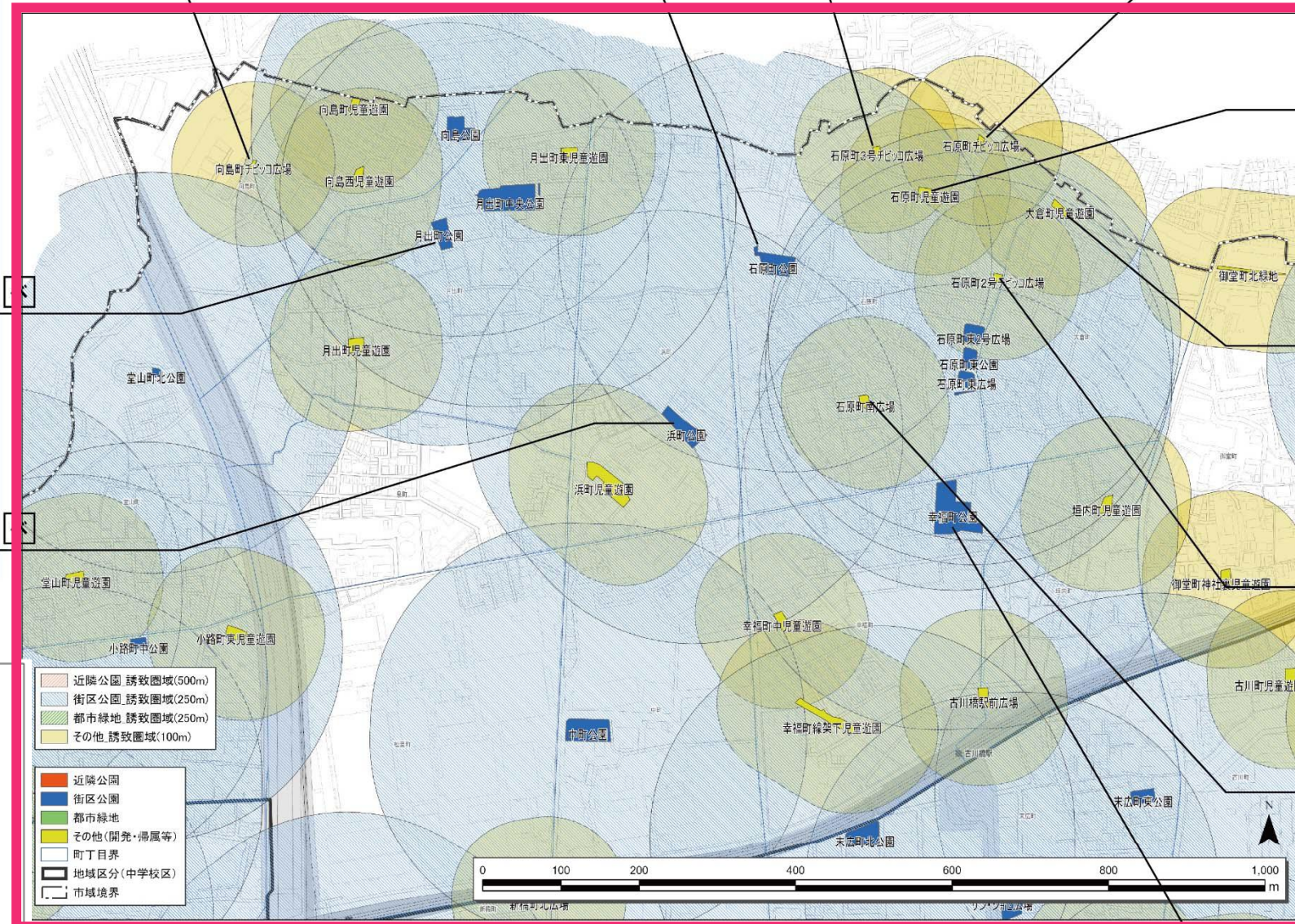


鉄 滑 プ 砂 ジ

浜町公園 / 1166㎡ / S51



広 滑 プ 砂 ジ



6. 計画策定にあたっての方向性について

パークイノベーション計画の策定に向けた公園の現状把握及び課題の分析に向けた考え方の方向性を以下に示す。

門真市の公園の課題（案）

①公園の量的不足

- 人口1人当たりの都市公園面積 1.13㎡は、大阪府下でも少ない状況。しかし、市街化が進んだ市域において量的な確保は難しい状況。
- 近隣公園は2か所しかなく、全市的な利用ニーズを単体で受容できる公園が不足している。



②多様な利用への制約（面積規模が小さい）

- 小さな公園（概ね300㎡未満）が多く、動的利用（ボール遊び等）に適した中規模以上の公園が少ない。



③同じ施設、個性の乏しさ

- 街区公園やその他の公園では、同じような施設（すべり台、ブランコ、砂場等）が設置され、個性に乏しい公園が近接して存在しており、機能が重複している。



④公園の量的および機能的な偏在

- 近隣公園は市域の東側に偏在（弁天池公園、四宮公園）。
- 地域の核となる中規模（概ね2,000㎡以上）の街区公園は各地に配置されているが、一部存在しない地域がある。
- 地区の人口密度や居住者の属性（年少・高齢）に対して、公園配置や機能配置が合っていない。



⑤公園施設の老朽化の進行

- 今後10年程度で設置後50年を迎える公園が一気に増加する見込み。
- 遊具をはじめとした公園施設の老朽化、利用ニーズへの非対応、公園施設の陳腐化。



⑥利用率の低い公園の存在（※確認中）

- 小さな公園の中には、利用者がほとんど見られない公園が存在（利用実態調査にて確認中）。

⑦門真市特有の地域特性に応じた公園の役割の再確認

- 密集市街地：防災面や市民生活を支える視点でのオープンスペースとしての役割の再確認
- 工業地域：就業者向け役割、居住者の少ない地域での公園の役割の再確認
- 駅周辺：新たなまちづくりに応じた公園の役割の再確認



課題解決に活かせる門真市の特性

- <門真市の公園の特性>
- 小さくても身近な公園が多い
 - 中くらいの公園と小さな公園が各地域に存在
- <門真市の地勢的な特性>
- 平坦でコンパクト、移動しやすいまち

- <課題解決に向けた視点>
- 機能特化・分担による地域全体での機能の確保
 - 公園等のネットワーク化によるウォーカブルなまちづくり

考え方の方向性

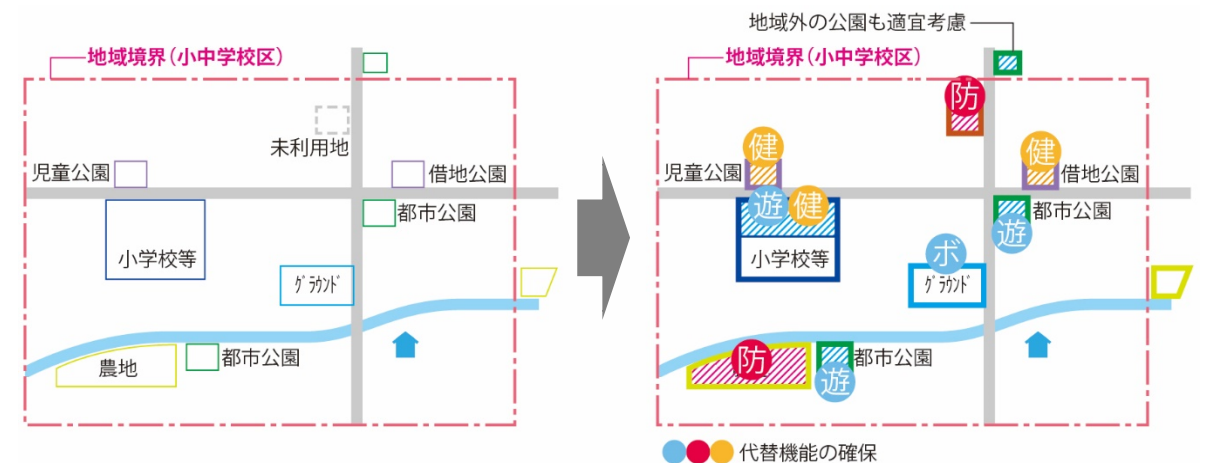
①複数公園の連携で機能をカバー

- 各公園の機能を特化し、個性を持たせるとともに、機能を分担して市域および地域全体で機能を確保
- 地域の核となる公園と小さな公園で、規模に応じた適切な機能配置
- 地域単位で確保が難しい場合は、地域単位を越えた機能の確保等、柔軟な対応
- 弁天池公園（近隣公園）では市域全体からの利用を想定した機能を確保



②他施設・他部局との連携で機能の補完や多様な利用を展開

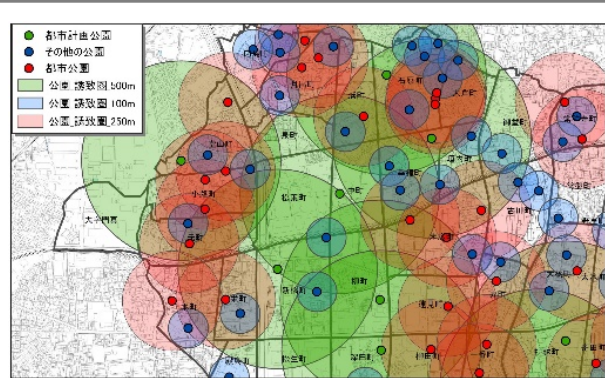
- 公園が確保できない地域での機能の補完（スポーツ施設、学校園グラウンド、児童福祉施設など）
- スポーツ・文化、福祉、子育て、教育、産業等、他部局と連携して、新たな公園利用を促進、公園の可能性を広げて多様な機能を発揮させる



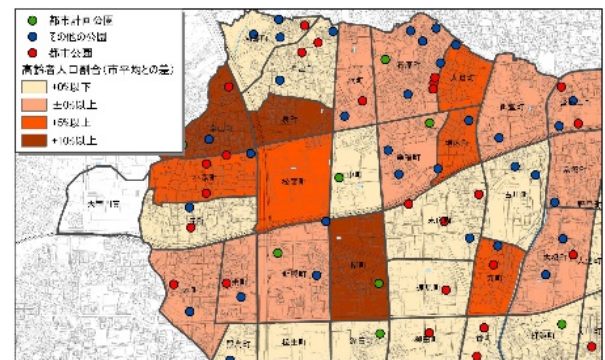
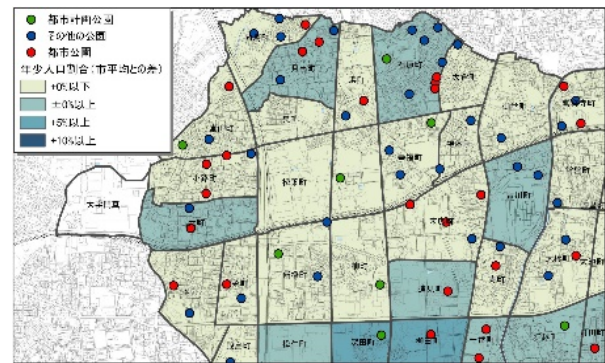
③使い方の工夫

- 時間帯、場所などでシェア
- 地域が主体となった管理運営（利用ルールづくり、やってみたいの実現）
- 民間活力を生かしたマネジメントで多様なニーズに対応（複数公園の指定管理など）

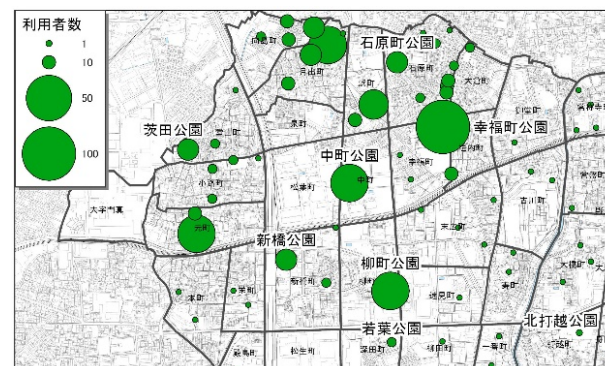
【現状把握】



【図 誘致圏域の把握イメージ】



【図 人口特性の把握イメージ(町丁目単位での把握例)】



【図 利用者数の現状・評価イメージ】

【再整備・再配置方針のアウトプットイメージ】

〇〇地域 公園再整備・再配置方針

■機能強化

旧第一中学校跡地と一体的に整備予定の幸福町公園や地域利用の核となり利用者が多い石原町公園等は、機能の維持及び強化を図る。

■機能特化・分担

石原町等の密集市街地において近接する小規模な公園の機能を特化し、複数公園で機能を分担する。

■機能転換

複数公園が近接し、機能が重複しているエリアでは、防災機能は維持しながら、利用者の見られない公園の機能転換を図る。

凡例(方針)

- 各公園の整備方針
- 機能分担を検討する公園グループ
- 機能強化する公園
- 機能特化・分担する公園
- 機能転換する公園
- 歩行ネットワーク
- モデル公園

凡例(公園機能)

- 公園番号 公園名
- 「主な機能(特化する機能)」
- | | | | |
|----|----|----|----------|
| 幼 | 遊 | 健 | 健康づくり |
| 遊 | 休 | 休 | 休息・やすらぎ |
| 特 | コ | コ | コミュニティ形成 |
| 広1 | 防 | 防 | 防災 |
| 広2 | 景 | 景 | 景観形成 |
| 自 | 日 | 日 | 日常利用 |
| ス | WC | WC | トイレ |
| | 駐 | 駐 | 駐車場 |
- 幼 遊 廃止する機能
健 新たに加える機能

- 〇〇公園 ⊗ 遊 休
遊具遊び、休憩機能に特化。
- 〇〇公園 幼 ⊗ 休
幼児の遊び、休憩機能に特化。
- 公園 幼 遊 広 休 □
利用者が多いため機能を維持するとともに、遊具改修等により遊びの機能を強化する。

